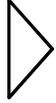


主要事業マネジメントシート

部局名 商工労働部

事業名	健康のまちづくり応援ビジネス創出支援事業 / 担当室課 成長産業振興室立地・成長支援課															
予算額	H24 H25	-	千円(	-	千円)	H26 H27要求	-	千円(	-	千円)	実績	H24 H25	-	千円(	-	千円)
事業の優先性	<input checked="" type="checkbox"/> 重点課題【知事重点分野】(項目名: 医療先進都市の実現)					<input checked="" type="checkbox"/> 人口減少関係(項目名: (1)生活②健康・医療、(2)経済①市場)					<input checked="" type="checkbox"/> 成長戦略(項目名: 生活支援型サービス産業・都市型サービス産業の強化)		<input type="checkbox"/> 新・地震防災アクションプラン(項目名: )			
事業選択	役割分担	民間との役割分担	<input checked="" type="checkbox"/> 民間では実施不可(行政がすべき役割) <input type="checkbox"/> 民間で実施するためのインセンティブとして実施 <input type="checkbox"/> その他(理由) 実証段階のビジネスをサポートし、民間金融機関等の支援が受けられる事業化段階に引き上げる				行政としての役割	<input checked="" type="checkbox"/> 府の役割 <input type="checkbox"/> 国の役割 <input type="checkbox"/> 市町村の役割(理由) 府全域の産業の創出、振興は広域行政を担う府の責務								
	事業手法	手法の妥当性	・広域での産業振興を担う立場から、「健康」をテーマとしたビジネスに参入する幅広い分野の事業者を掘り起こすとともに、専門家やユーザーの声も踏まえたテーマに沿って事業者が提案する様々なビジネスプランを集約し、講評を行う。 ・府のコーディネートにより、ビジネスプラン提案事業者を健康をテーマとしたまちづくりを進める市町村・地域の実証フィールドにつなぎ、実証を通じて先進的なビジネスモデルを構築し、府市医療戦略の取組みや国の「次世代ヘルスケア産業協議会」とも連携して、府内外(スマートエイジングシティ等)に広く波及させていく。 ・ビジネスの障壁となる規制緩和を求めるなど、「日本再興戦略」に位置付けられた「健康寿命延伸産業の育成」の先導的な役割を果たし、産業振興を通じた地域の活性化にとどまらず、ひいては医療費の縮減、健康寿命の延伸など市町村等の取組みを通じた人口減少の課題対応につなげていく。													
		受益と負担	<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担あり(内容・水準: 実証に係る経費は事業者とフィールド提供者が負担(府はビジネスプランの講評等にかかる経費のみ負担)) <input type="checkbox"/> 受益者負担を求めない(理由: ) <input type="checkbox"/> 受益者負担になじまない													
		将来のリスク管理	次年度以降については事業の進捗状況を踏まえ必要性を議論													
	事業間調整	庁内での連携	大阪府市医療戦略の取組み(事務局:政策企画部戦略事業室事業推進課)や健康・福祉施策等と連携して実施													
	他事業との整合性等	「健康」をテーマとしているが、産業振興の観点から取り組むものであり、他事業との重複はなし														
事業効果	目標・指標	(事業目標) 市町村・地域が提供する実証フィールドにおいて、幅広い分野の事業者が「健康のまちづくり応援ビジネス」を創出し、府内外に広く波及できる先進的なビジネスモデルを構築。加えて、医療費削減や健康寿命の延伸などの課題解決につなげる。 (指標) ・ビジネスプランの公募件数・・・20件 ・市町村等への提案件数・・・6件 ・医療戦略の具現化 これら複合的な目標を設定していることから、1つの定量的な指標は設定できない。								(実績) 		-目標に達しなかった場合の改善方策				
		H 27 ~ H														
	コスト分析	(指標) H24(フルコスト) 千円 / (分析単位) = 千円 H25(フルコスト) 千円 / (分析単位) = 千円								(コスト分析結果) 						
特記事項	<事業優先性や事業選択の判断に影響を与えるような事情が新たに発生した場合に記載>															